

2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月11日

上場会社名 株式会社 テイン
 コード番号 7217 URL <https://www.tein.co.jp/index.html>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 市野 諒
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 那須 賢司
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 045-810-5511

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	2,817	9.8	334	37.5	525	13.0	434	2.4
2022年3月期第2四半期	2,564	1.6	535	1.5	603	2.0	424	0.1

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 682百万円 (44.5%) 2022年3月期第2四半期 472百万円 (8.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	83.65	
2022年3月期第2四半期	81.68	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	8,197	5,808	70.9	1,118.44
2022年3月期	7,914	5,312	67.1	1,022.95

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 5,808百万円 2022年3月期 5,312百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		36.00	36.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				32.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,488	10.4	817	6.2	825	16.7	636	15.3	122.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	5,400,000 株	2022年3月期	5,400,000 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	206,506 株	2022年3月期	206,506 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	5,193,494 株	2022年3月期2Q	5,193,514 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、7月以降には新型コロナウイルス感染拡大の第7波があったものの、感染防止策を講ずる中での行動制限の緩和などから経済活動との両立も進み、景気は概ね回復基調で推移いたしました。しかしながら、欧州地域における多くの混乱の長期化などを背景としたエネルギー価格や原材料価格の高騰に伴うインフレ圧力の高まり、また世界的な半導体不足の多方面への影響、さらには日米間の金利差拡大などによる歯止めの掛からない円安傾向といった状況により、景気の先行きの不透明感がより一層強まっております。

このような情勢のもと、当社の属するカーアフターマーケットにおいて当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大防止のための渡航制限の緩和もあり、一部地域への出張による海外営業の再開と合わせて、引き続きWeb会議ツールなども併用することで地域毎に効果的な営業活動に努めました。また新たな基幹製品である「EnduraPro」シリーズの車種開発を加速するとともに、売上が好調に推移しているアジア地域に向けた商材や開発速度の強化などにも継続して力を注いでまいりました。他方、利益率確保のための一部製品の販売価格の見直しを8月からおこなうなど、歯止めが掛からない円安傾向に対する対応なども図っておりますが、今後のさらなる価格見直しも視野に入れております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,817百万円（前年同期比9.8%増）となりました。

しかしながら、損益においては前年同期における増産傾向に対し、在庫適正化のための生産調整などにより当期は前年比で引き続き減産傾向であったこと、円安元高による原価押上作用といった為替影響、また原材料価格の上昇やセールスマックスなどの複合的な要因に伴う売上総利益率の大幅な低下があった反面、販管費の増加もあり営業利益は334百万円（前年同期比37.5%減）、経常利益は為替差益の影響などから525百万円（前年同期比13.0%減）とそれぞれ減益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益については中国の現地子会社における経済発展局からの法人所得税の還付金33百万円などもあり434百万円（前年同期比2.4%増）と増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ283百万円増加し、8,197百万円となりました。これは主として、機械装置及び運搬具をはじめとする、固定資産の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ212百万円減少し、2,389百万円となりました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ495百万円増加し、5,808百万円となりました。これは主として、為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日に発表いたしました予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,439,899	1,566,614
売掛金	369,660	362,304
商品及び製品	1,233,975	1,207,767
仕掛品	252,820	248,057
原材料及び貯蔵品	358,843	332,139
その他	94,561	87,206
流動資産合計	3,749,760	3,804,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	926,570	933,608
機械装置及び運搬具(純額)	1,345,205	1,606,069
土地	1,070,533	1,070,533
その他	330,207	267,329
有形固定資産合計	3,672,517	3,877,541
無形固定資産	29,189	53,248
投資その他の資産		
その他	463,186	462,776
投資その他の資産合計	463,186	462,776
固定資産合計	4,164,893	4,393,566
資産合計	7,914,653	8,197,657
負債の部		
流動負債		
買掛金	217,365	284,249
1年内返済予定の長期借入金	595,376	323,611
製品保証引当金	5,333	5,352
その他	555,079	661,912
流動負債合計	1,373,155	1,275,126
固定負債		
長期借入金	739,598	619,104
役員退職慰労引当金	273,725	281,200
退職給付に係る負債	165,276	163,841
その他	50,205	49,749
固定負債合計	1,228,805	1,113,896
負債合計	2,601,960	2,389,022
純資産の部		
株主資本		
資本金	217,556	217,556
資本剰余金	215,746	215,746
利益剰余金	4,653,771	4,901,286
自己株式	△67,053	△67,053
株主資本合計	5,020,020	5,267,534
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	292,672	541,099
その他の包括利益累計額合計	292,672	541,099
純資産合計	5,312,693	5,808,634
負債純資産合計	7,914,653	8,197,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	2,564,970	2,817,017
売上原価	1,369,106	1,752,013
売上総利益	1,195,864	1,065,004
販売費及び一般管理費	660,198	730,229
営業利益	535,665	334,775
営業外収益		
為替差益	28,818	123,463
助成金収入	32,977	42,908
その他	12,021	33,061
営業外収益合計	73,817	199,433
営業外費用		
支払利息	4,891	8,261
その他	1,226	840
営業外費用合計	6,117	9,101
経常利益	603,364	525,106
特別利益		
固定資産売却益	1,908	3,641
特別利益合計	1,908	3,641
特別損失		
関係会社清算損	8,465	—
固定資産除却損	254	1,447
その他	—	293
特別損失合計	8,719	1,740
税金等調整前四半期純利益	596,553	527,008
法人税、住民税及び事業税	137,981	109,732
法人税等還付税額	—	△42,064
法人税等調整額	34,316	24,859
法人税等合計	172,298	92,527
四半期純利益	424,254	434,480
親会社株主に帰属する四半期純利益	424,254	434,480

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	424,254	434,480
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	53,349	245,899
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,908	2,527
その他の包括利益合計	48,441	248,426
四半期包括利益	472,695	682,907
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	472,695	682,907

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	596,553	527,008
減価償却費	140,522	162,140
為替差損益(△は益)	△16,505	△18,617
売上債権の増減額(△は増加)	143,847	47,711
棚卸資産の増減額(△は増加)	△286,078	157,075
仕入債務の増減額(△は減少)	10,126	17,915
未払金の増減額(△は減少)	△75,174	36,257
未払費用の増減額(△は減少)	△14,556	29,525
その他	△3,747	1,746
小計	494,987	960,764
法人税等の支払額	△323,903	△81,974
法人税等の還付額	4	42,079
その他	△1,724	△7,833
営業活動によるキャッシュ・フロー	169,363	913,035
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△221,307	△244,425
無形固定資産の取得による支出	△8,250	△25,444
その他	△10,239	△2,437
投資活動によるキャッシュ・フロー	△239,797	△272,308
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	70,207	208,275
長期借入金の返済による支出	△87,688	△600,533
自己株式の取得による支出	△95	—
配当金の支払額	△150,336	△187,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	△167,911	△579,576
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,079	65,563
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△227,266	126,714
現金及び現金同等物の期首残高	1,597,168	1,439,899
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,369,901	1,566,614

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用) 「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。